

授業科目名	看護教育	担当教員	◎恵美須文枝、下睦子、 安田友恵
必修	開講年次：4年前期	単位：1単位	授業形態：講義 15時間

【授業概要】

専門職者として生涯にわたり学習し続け、成長してゆくために自己を振り返り、評価し、専門職者としての自己管理や長期的な自己学習計画、自己教育力の向上や、キャリア発達について構想し、間近に控えている就職の準備についても考える機会を持つ。また、専門職者としての知識と専門性を発展させてゆくため、教育制度や看護職能団体の目的と活動をモニターし、サポートすることの意義について検討する。

【授業目的・目標】

1. 一市民として、社会に羽ばたいてゆくに当って、自己を振り返り、自己の課題に取り組む重要性について説明できる。
2. 自己の看護の向上に向けて、看護の振り返りや自己洞察の重要性について説明できる。
3. 専門職として生涯にわたり学習し続け、成長していくために自己を評価し、管理してゆくことの重要性について説明できる。
4. 専門職としてのキャリア発達の過程や生涯学習の意義と理論について説明できる。
5. 看護の現場におけるスタッフ教育についての方法論を理解する。
6. 日本の看護教育制度について考察する。
7. 日本における看護師の卒後研修制度について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 科目オリエンテーション・看護教育の動向と現状	(恵美須)
[02] 学習の動機付けについて	(恵美須)
[03] 教育・学習の基本原則	(下)
[04] 看護における教育・相談機能	(下)
[05] 学習の評価	(恵美須)
[06] 自己教育の原理と方法	(恵美須)
[07] キャリア開発の実際	(安田)
[08] 履歴書・エントリーシートの作成	(安田)

【教科書】

特に指定しない

毎回の授業で資料を配布する。

【参考書】

特に指定しない

毎回の授業で資料を配布する。

【評価方法・評価基準】

1. 毎回の授業開始時に、前回授業内容に関する小テストを行い、その平均点を科目の成績とする。その成績が60%を満たさない場合は単位の認定はできない。
2. 最終回は、前回状業の小テスト以外に、科目の総括的な小論文テスト（20分）を行い、上記1の1回分の成績評価に算入する。

【講義のために必要な事前・事後学習】

1. 前回授業の復習として、毎回の授業開始時に小テストを行う。事前学習としては、提示する次回授業の予習資料に、必ず目を通して参加することを前提とする。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅷ.生涯にわたり継続して専門性を向上させる能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

毎回の出欠票に授業の感想・疑問や質問の記載欄を設け、学習者のニーズを把握する。同欄に前回の小テスト成績を記載し、学生による成績の自己管理ができるようにする。

【備考】